「e-kamonまるごと環境フェア2025」の 実行委員会組織について

(1) 実行委員会

みのかも定住自立圏の8市町村が共同で開催することから、中心市の美濃加茂市の代表者である市長を会長とする実行委員会を運営組織とする。副会長は、美濃加茂自然史研究会のほか、必要に応じて会長が指名する。

委員は、みのかも定住自立圏生物多様性地域連携促進事業8市町村、美濃加茂自然史研究会、ぎふ清流里山公園及びe-kamonまるごと環境フェア2025の出展者で構成する。

(2)企画運営・事務局

環境フェアの出展、催事、広報等の運営全体を、より楽しく分かりやすい内容となるよう、協議決定する。

◆企画運営(8市町村)

生物多様性、地球温暖化防止、4Rなど環境啓発の催事を企画し運営する。 加茂地域の環境への取り組みを市民団体や企業の参加を得てPRする。

◆事務局(美濃加茂市環境課)

総括、調整、経理及び契約等の運営の実務を行う。

≪内容≫

- 生物多様性や環境問題をテーマにした講演、研究発表、集客ステージ等のイベント
- 市民団体、学校、事業者等の出展
- 環境学習の場としての体験コーナー
- ・加茂地域住民によるリユースマーケット開催
- 加茂地域の自然についての、生き物観察やパネル展示による啓発
- 自然環境基礎調査の報告

e-kamon まるごと環境フェア 2025 実行委員会組織

